

作業所型地域活動支援事業所

工房さんりん舎



〒464-0094

名古屋市千種区赤坂町七丁目 56 番地

TEL/FAX 052-723-5533

URL <https://adagiochikusa.jp/facilitys/koubo-sanrinsha/>

落語会を開催しました



工房さんりん舎のボランティア、内海さんに落語を披露していただきました。落語は独学だそうです、まるで落語家さんのような話っぷり。NHKの番組「ためしてガッテン」で司会をされていた落語家の立川志の輔さんがお好きで、何度も聴き込んで練習されたそうです。

当日はコロナ対策でフェイスシールドをつけていただき（落語は演者の表情も大切なので、マスクは向かない）、十分な距離を確保しての鑑賞となりました。途中で電話がかかってくるハプニングもありましたが、内海さんによると、そういった不測の事態への対応も落語家の腕の見せ所とのこと。

利用者さんからは、「すごく迫力があって面白かった」、「今まで落語に興味が無かったけれど、生で見たらすごく面白かった」などの感想をいただきました。内海さん、ありがとうございました！

水曜日の職員の仕事

工房さんりん舎は水曜日は開所していません。といっても、職員は水曜日も出勤して、いろいろな仕事をしています。今回は、とある水曜日に職員がどのようなことをしていたかをご紹介します。

社会福社会館 会議室利用申込

法人講演会のため、名古屋市総合社会福社会館の会議室の利用申込に参加。

番号札順に抽選が行われ、無事に希望する日を押さえることができました。



カーテンの洗濯

事業所内のカーテンが汚れていたため洗濯。

開け閉めの際にみんながよく触れる箇所が黒ずんでいたほか、ジュースか何かが飛んだ跡もありましたが、きれいになってスッキリ。

電話相談

利用者さんはもちろん、15年以上前にさんりん舎をやめた方からも、いまだによくお電話があります。

ちょっとしたお悩みや、体調に関する相談など、できる範囲で相談にのっています。





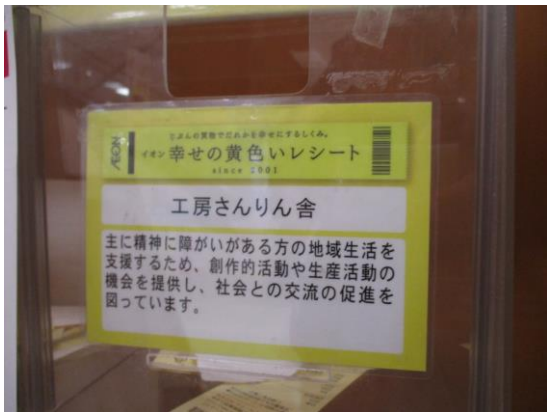
授産製品の展示入れ替え

千種区役所のあじさい広場や、千種区社会福祉協議会に置かせていただいている授産製品を入れ替え。

年末にはオリジナルカレンダーも展示販売する予定なので、どうぞお楽しみに！

食材の買い出し

調理実習用の食材を購入。以前は徒歩圏内にスーパーがあったため、利用者さんと一緒に歩いて行っていました。その店が閉店してからは、職員が車でスーパーに行き、一週間分をまとめ買いしています。



幸せの黄色いレシート寄付金受領

マックスバリュ砂田橋店様で、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」の寄付金を受け取り。投かんされたレシートの1%相当のご寄付をいただきました。地域の皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

このほかにも、会計事務、各種書類の作成、千種区障害者自立支援連絡協議会への参加、バザーの下準備などが水曜日の仕事の定番です。特に外へ出かけなければならない仕事は、利用者さんがいらっしゃる日に行くことが難しく、水曜日は貴重な日となっています。また、利用者さんの中には、水曜日を病院の受診日とするなど、平日の休日をうまく活用している方もいらっしゃいます。



最近のさんりん舎

節分

鬼役の人に向かって、豆の小袋を「エイっ!」。相当気合を入れて投げようとしているのが写真から伝わってきます(笑)



天満緑道ボランティア清掃

写真は4月の緑道清掃の様子です。「ひどく暑くなくて良かったです」、「掃除の途中、カブト虫とかの下に敷くやつの匂いがしました」などの感想が出ました。



木下大サーカス

木下大サーカス様からご招待を受け、サーカスを観覧。

動物のショーやバイクのスタント、空中ブランコなどに、驚いたり感動したりの2時間でした。



春の味覚

ご近所さんよりタケノコをいただきました。ワカメと和えて若竹煮にしたり、ツナと和えてパスタにしたりしていただきました。どうもありがとうございました!

